

保育園統合に向けた説明会 次第

令和 5 年 10 月 11 日 午後 6 時 30 分 役場大会議室

令和 5 年 10 月 13 日 午後 6 時 30 分 多目的研修集会施設

1. 挨拶

2. 保育園の統合について

会染保育園の方向性に関する経緯及び方針

(1) 経緯

平成 25 年 3 月に池田保育園を新築（池田北、池田南保育園統合）した後、様々な議論が展開され、令和 4 年度に以下の 3 つの案から令和 5 年度には方向性を決定する事になっており、今回町長が方針を示しました。

○令和 4 年度時点での方針（案）

- 1 現地建て替え（約 7 億円）
- 2 池田保育園に統合（敷地を拡げ、建物を増築する案を想定 約 4 億円）
- 3 保育園の統合も視野に入れ 10 年後を目途に保育園の再編について検討
（その間に必要最低限の改修 約 1 億円）

新しい環境で園生活をスタートする時期は令和 8 年度を目標

※上記 3 案の町民からの意見募集(R5.3.29～4.21)及び会染保育園保護者アンケート(R5.7.12～7.16)を実施した結果、2 案の回答が過半数を占めています。

○R 5. 7. 1 0 議会協議会で 2 池田保育園に統合の方針を発表

統合理由

- ・池田町でも近年出生数の減少等急激な少子化が進み、保育園児数の推計を見直したところ、池田保育園一園で園児全ての保育が可能だと判断しました。人口減社会への対応は重要だと考え、保育園統合を判断致しました。
- ・保育面においては、同年齢のクラスが増えることにより同年齢の集団で活動する機会が増え、園児の活動が活発になることが予想されます。
- ・会染保育園舎の老朽化が著しく進み、園児がいる中での大規模な改修は困難と判断しています。
- ・保育士不足の解消が見込めます。
- ・現場の保育士からも統合して同じ園舎で安全に保育をしたい要望があります。

(2)方針 池田保育園に統合

令和7年4月池田保育園と統合して開始

- 平成25年以降10年以上も結論が先送りになりご迷惑をお掛けしたので、可能な限り早く対応できるように進めます。
- 池田学園所の精神「地域の子どもは地域で育てる」という精神に乘っ取り、池田町全部の子どもを、全町民で育てよう意識を持っていただき、池田保育園が地域の子育ての拠点となるように進めます。
- 町が取り組んでいます保小中との接続連携も工夫を図りながら、より一層進めます。

3. 質疑応答

資料説明

- 資料1 経過説明 (P2)
- 資料2 住民説明会に提示した施設に関する案 (P5)
- 資料3 令和3年度 方向性3案へのパブリックコメント結果 (P6)
- 資料4 令和4～5年度 行財政改革推進委員会案も含めた3案に対する意見結果 (P11)
- 資料5 令和5年度 会染保育園保護者アンケート (P16)

I 会染保育園方向性に関する経過

○過去検討の経緯

H25年3月に池田保育園を新築(池田北、池田南統合)した後、H26年度に会染保育園は耐震補強工事と合わせ大規模改修を実施する予定であったが、池田保育園は新築したのに、何故会染は新築では無いのかと町議会から反対にあう。

それを受け、H25年度に保護者会で在園児の保護者向けにアンケートを行い、施設は新築せず大規模改修で良いと大半の保護者に納得いただけていた。保護者会主催保護者説明会(H26.1)で、出席された町議会議員から猛反対があり結論が出なかった。そこで保護者から、結論を出すのに時間がかかるのなら耐震補強工事だけでも先に行つて欲しいと要望が出され、H26年度にその工事のみ行った。

H27年度会染保育園建設検討委員会を開始。12月に新築移転を望む内容で町長へ答申がされた。しかし急速な少子化と財源の問題で、実施には至っていない。

○令和2年度から3年度にかけて学びの郷活性化委員会の下に研究部会を設けて協議

1 令和2年度について

保小中15年プラン推進を重要視し、池田保育園、会染保育園を共に小学校の近くに移転することを目指した。

→ 小学校の敷地内に建てることはスペースが無く難しいこと、及び財政上厳しい状況にあるのに土地を購入してまで建設することは無理であるということ、保護者の一部から放課後児童クラブは学校内にあった方が良いとの希望が出されたことから、会染児童クラブを小学校内に移し、空いた児童センターを会染保育園にすれば良いとの案を出した。

池田保育園は池田小学校とも近く、また費用面でも両方の保育園を小学校近くに移転することはしないこととした。

会染保育園の方向性について、会染児童センター活用を一つの案として中間答申として報告

町民に示したところ、反対の意見しか出されなかった。反対の理由は、会染児童センターでは狭い、県道沿いにあり飛び出す恐れがあり危険であることが主で、財政状況が改善するまで待ち、新しい場所(現在の会染保育園はハザードマップ上浸水被害が大きい)に移転し、新築して欲しいとの希望が多かった。

2 令和3年度について

中間答申には反対する意見ばかりで賛同が得られなかったこと、接続プランの検討、保小の交流を進める中で施設が隣接していなくても工夫次第で連携は可能であると方向性が出されたため、小学校隣接を最優先とはしないこととし、中間答申は白紙にして検討することにした。

次の3つの案で検討を進めた。

- A 新築移転
- B 現地建て替え
- C 池田保育園に統合

検討した点

- ・人口推計
- ・ハザードマップ
- ・地震断層
- ・経費
- ・他地域で浸水想定区域となっている保育園の建物の様子

経費算出の際、A案は平屋、B案は2階建て、C案は池田保育園園庭の南の田を購入し、そこへ別棟を建て、スロープでつながるという想定で行った。(建築案は決定ではない)

B案の現地建て替えの場合、浸水想定区域であることから、2階建てで保育園を建て、避難が間に合わない場合2階へ垂直避難するとした。

これらを元にそれぞれの案のメリット・デメリットを出し、また出された方向性を実現するのは令和8年度からと目標を立て、方向性の案をまとめた。また答申案は一つの方向性では無く、2案を示していくこととなった。

目標を令和8年度とするのは、財政上厳しい時期が令和7年度から8年度頃ということと、今後更に検討を進め、令和5年度に最終決定をし、令和6年度に設計、令和7年度に工事を行うからである。

方向性案について町民説明会を3回行い、パブリックコメントを募集した。(結果は別紙の通り)

結果及び部員の意見により部会として次の2案に絞り、答申を行った。

- ・ 現地建て替え
- ・ 池田保育園に統合

3 令和4年度について

◇行財政改革推進委員会から新たな案提案

(1) 提案 園児数の動向を見極めつつ、保育園の統合も視野に入れ10年後を目途に保育園の再編について検討。その間、会染保育園の建物は必要最低限の改修(1億円程度)を行う。

(2) 説明会開催、意見聴取

令和3年度答申した2案に加え行財改革推進委員会から示された方向性を3つ目の案とすることとし、町民説明会を3回行うとともに、意見を募った。(結果は別紙の通り)

4 令和5年度について

- (1) 町長、町議員協議会に於いて、町議会議員に統合の方針を発表(R5.7.10)

会染保育園を池田保育園に統合することを決定した旨発表し、議会ではそれを承認頂くか、2園存続とするか決定して欲しいと依頼。

⇒その後町と議会とで数回議論を行ったが、議会から結論は示されなかった。

- (2) 町議会からの要望を受け、会染保育園保護者へアンケート実施(7/12～16)

⇒結果は、議会へ7/18に、保護者へ8/9に報告。

- (3) 会染保育園保護者対象に池田保育園見学会開催(9/15、16)

- (4) 保育園統合に向けた住民説明会開催(10/11、13)

- (5) 保育園統合に向けた保護者説明会開催予定(10/23、24)

II 住民説明会に提示した施設に関する案

※施設案は、決定ではありません

◇R3 年度時点

形状	A 新築移転 (平屋)	B 現地建て替え (2階建て)	C 池田保育園統合増築 (敷地を広げ別棟建設、スロープで つなげる)
費用計	約8億円	約7億円	約4億円

◇R4 年度時点

形状	1 現地建て替え (2階建て)	2 池田保育園統 合増築 (敷地を広げ別棟 建設、スロープで つなげる)	3 園児数の動向を見極めつつ、保 育園の統合も視野に入れ 10 年後を 目途に保育園の 再編について検討。その間、会染保 育園の建物は必要最低限の改修 (1 億円程度)
費用計	約7億円	約4億円	約1億円

資料3 令和3年度 方向性3案に対するパブリックコメント結果

R3年度『会染保育園の方向性』へのパブリックコメント結果

◇方向性として示した3つの案		
案	方向性	建築案※
A	新築移転	平屋
B	現地建て替え	2階建て
C	池田保育園に統合	敷地増設、別棟を建設しスロープでつなげる
※建築案は決定ではありません		

実施期間	令和3年11月8日～12月9日
意見提出者人数	72名

パブリックコメント 一覧 (R3.12.9現在)

期間	意見提出者人数
R3.11.18~12.9	72名

■質問、意見一覧

No.	項目	内容	件数
1	A案 新築移転	<p>【賛成】</p> <p>①安全な場所への建設、適正規模の維持</p> <p>②保護者の送迎負担を増やさない</p> <p>③地域に保育園を残すことにより人口減、少子化を抑制する。子育てに魅力がある町とする。</p> <p>④地域で見守り育てることにより子どもが健全に育ち、地域も元気になる。</p> <p>⑤自然環境に恵まれた場所で育てることが出来る。</p> <p>⑥地域住民の避難所としての役割を</p> <p>⑦将来に亘り持続的に発展していけるように、長期視点で豊かなまちづくりを描いて取り組むべきである。それを実現するための人材育成が最も求められることである。</p>	8
2	A案 新築移転もしくは B案 現地建て替え	<p>【賛成】</p> <p>③地域に保育園を残すことにより人口減、少子化を抑制する。子育てに魅力がある町とする。</p> <p>④地域で見守り育てることにより子どもが健全に育ち、地域も元気になる。</p> <p>⑤自然環境に恵まれた場所で育てることが出来る。</p> <p>⑦町内に保育園が一つしか無くなることで人間関係が飽和し、新しい友人と出会うという刺激が無くなり、多様性が損失されるという弊害を生む。</p> <p>⑧新型コロナウイルス感染者が出ると家族も自宅待機をしなければならない。保育園を一つにするべきでは無い。</p>	4
3	B案 現地建て替え	<p>【賛成】</p> <p>②保護者の送迎負担を増やさない。開園時間の延長も必要になるのではないか。</p> <p>③地域に保育園を残すことにより人口減、少子化を抑制する</p> <p>④地域で見守り育てることにより子どもが健全に育ち、地域も元気になる。</p> <p>⑤自然環境に恵まれた場所で育てることが出来る。</p> <p>⑨A案より次の点で良い。・経費が安い。・現在の土地の有効活用・土地購入に更に時間が掛かる上、土壌調査をした結果何か問題が出る可能性がある。</p> <p>⑩車の通行量が少なく安心である。</p> <p>⑪保育園で仲良くなっても小学校が別になるならば意味が無い。</p> <p>⑫水害は予想出来るので事前に降園する等対応出来る。2階へ垂直避難が出来れば想定最大降雨時にも対応出来る。</p> <p>⑬2階建てが面積上及び財政上最も合理的である。</p>	13

No.	項目	内容	件数
4	C案 池田保育園に統合	<p>【賛成】</p> <p>①少子化が進む中、高額な費用を出してまで建て直す必要性が無い。</p> <p>②業務にあたる職員数が少なく済むため、人員確保がA案、B案より容易である。</p> <p>③現在の場所は浸水被害が大きいと予想されているため、防災面からも統合した方が良い。</p> <p>④保育園の時から町内全ての子どもと仲良くすることが出来る。</p> <p>⑤統合すると送迎が負担という声について、自分も中之郷地区に住んでいるが、さほど時間は掛からず不便とは言えないのではないかと。</p> <p>⑥子どもに良い環境を求めて多額の借金をして建設すれば、結果的に今の子どもたちに負担を強いることになる。</p> <p>⑦C案のデメリットにある会染・中鶴地区に保育施設が無いことで、中長期的にみると少子化が進む懸念があるという点は当てはまらない。</p> <p>⑧池田と会染のしがらみから保育園を二つ存続することは意味が無い。</p> <p>⑨土曜保育、一時保育を池田保育園で行っていることから統合すべきである。</p> <p>【提案】・池田保育園を増築するにしても、必要最低限で良いのではないかと。</p>	49
5	B案に懸念	<p>【懸念】(C案に賛成)現在の建設地周辺は地下水が豊富で、工事が難航する恐れがある。工事費も余分に掛かる可能性がある。</p> <p>【2階建てに懸念】子どもの転倒、防犯及び火事があった場合の逃げ遅れ等、問題が多い。浸水リスクは1mほどのかさ上げで十分である。大雨発生は事前に回避出来るものである。</p>	7
6	【提案】 B案とした場合、駐車場から園までの整備を	<p>【提案】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駐車場から玄関までの往復があり大変不便であるため、池田保育園のように、駐車場からすぐ先生に引き渡せるようにして欲しい。 ・歩道もあるが幅が狭く人と人のすれ違いが出来ず危険である。 ・駐車場が狭く、駐車線も見えないので不便。事故などの危険のないように改善を。 	2
7	【提案】 C案とし、2園存続するよりも教育の質改善を	<p>【提案1】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大人になっても池田町に住みたいと思える町づくり、教育の質、環境改善を進めて欲しい。 ・環境を整備し子どもがまんなか 未来を拓くひとづくり「信州池田町学びの郷保小中15年プラン」の実現を <p>【提案2】建物を作るのではなく、予算の使いみちの再考を</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出産祝い金の増額を(金額が急に減ったので、出産をあきらめたという話も聞く) ・全ての子ども達が良い環境で育つように、小中学校の補修に予算をまわして欲しい。 ・コロナ禍による給付金が一回ももらえなかった農業従事者へ支援されたい。 	3
8	【提案】 C案とし、現敷地及び建物のみでの運営を	<p>【提案】</p> <p>C案での土地購入及び増築は数年しか必要が無いとため、現在の敷地及び建物による運営を。園庭を広く使いたい時は農村広場を使用すればどうか。</p> <p>◇子どもの数に対して現施設では部屋数が不足し、運営が出来ない数年間の運営方法</p> <p>案1 敷地内に仮設園舎を設置して運営し、必要が無くなれば撤去する。</p> <p>案2 近隣の未使用施設を活用する。</p>	1

No.	項目	内容	件数
9	【提案】保育園、小学校共に統合を	【提案1 町内施設全体像から設計を】町施設全体像から将来設計が必要。役場庁舎も老朽化、浸水対策が必要であるため、池田小学校を会染小学校に統合し、空いた施設を役場庁舎とし、保育園は池田保育園に統合することが最善である。 【提案2】今後の子供の数推計及び財政状況による行財政改革の観点から、保育園、小学校共に統合が必須である。 【提案3】保育園で全ての地区の子どもが仲良くなっても、小学校で分かれてしまえば意味が無い。小学校の統合も共に考えるべきである。	4
10	【提案】小学校統合も併せて検討すべきである。	【提案】小学校統合も併せて検討すべきである。	1
11	【提案】会染・中鶴地区に民間小規模保育事業者の誘致を	【提案】保護者の送迎による負担増を重要視すべき。C案とした場合、会染・中鶴地区に民間小規模保育事業者を誘致すればどうか。敷地及び建物を増やす必要も無くなるのではないかと。	1
12	【提案】会染保育園の浸水対策について	【提案】浸水時の避難のために2階建てとするならば、付近の住民も避難できる場所としなければ意味が無い。例えば併設した避難タワーを建設すれば住民も納得出来るし、防災・減災対策の財政措置がある。	1
13	【提案】併せて人口増対策を	【提案】渋田見、内鎌以南は松本市、安曇野市に近く通勤に便利のため、住宅分譲を促進して若い人達の移住をはかるべきである。	1
14	【提案】財政問題に関する実施時期について	【提案】現在財政が逼迫しているので、財政を立て直した後に実施すべきである。財源は起債では無く、今から基金を蓄え実施して欲しい。	1
15	【提案】池田保育園に統合、子ども増加の場合は会染保育園も建て替え	【提案】池田保育園に統合するが、将来子どもが増えて来たら、会染保育園を建て替えばどうか。	1
16	【提案】現園舎の大規模改修の再検討を	【提案】現園舎の大規模改修の再検討が必要ではないかと。	1
17	【提案】現園舎跡地利用の検討が必要	【提案】C案とした場合、現園舎跡地利用の検討が必要ではないかと。	1
18	【要望】送迎のバスについて	【提案】送迎が困難な人を対象にバスで送迎をすればどうか。保護者にアンケートを取って欲しい。	8
19	【要望】現場の声を聞いて	【要望】方向性決定に現場の声に耳を傾け、考慮して欲しい。	1

No.	項目	内容	件数
20	【要望】 早急な実現を	<p>【要望】・早急に実現して欲しい。議論が始まってから実現まで10年以上かかるのは、スピード感が無さすぎる。地震発生により現在の建物が崩壊する恐れがあることの方が喫緊の課題である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然災害等が起き被害があった場合は責任が取れるということか。もしもの際は人災にもなり得るから早急に決定を。優先順位を考えて。(何億もかけてスポーツ施設を新設する前に)会染地区に保育施設があるなしに関わらず子供のために手厚い町でないと少子化が進むのは致し方ないと思う。 ・池田保育園と会染保育園で過ごす子ども達の環境格差が大きくなるばかりで、公平性が保たれていない。 ・北保育園と南保育園を統合した際に会染保育園のことを考えていけば、もっと費用を抑えて検討出来たのではないか。 	6
21	【方向性が5年以上も決まらなかったことへの苦言】	<p>【苦言】 少子化が進む懸念について、5年以上も前から方向性が出されていないことの方が問題。会染地区の方に限らず、町自体に住みたいとの意識が薄れ、結果町外への流出が増えてしまったのではないか。</p>	2
22	【苦言】 昨年度の会染児童センターを保育園にするとの案について	<p>【苦言】 財政面からしか考えておらず、子ども達のことを考えていない。</p>	2
23	【苦言】 検討資料が不十分である。	<p>【苦言】 どういう内容の建築をするのか詳しく載っていない為答える事ができない。資料が不十分である。</p>	1

令和4～5年度 行財政改革推進委員会案も含めた3案に対する意見結果

◇3つの案に対する意見数				
案	方向性	賛成意見数	割合	反対意見数
1	現地建て替え	0	0%	2
2	池田保育園に統合	7	54%	1
3	10年後を目途に再編	4	31%	1
4	3案以外	2	15%	
計		13	100%	4

実施期間	令和5年3月29日～4月21日
意見提出者人数	13名

R4～5年度 意見、提案、要望 一覧

期間	意見提出者人数
R5.3.29～R5.4.21	13名

◇ご意見

No.	項目	内容	賛成件数
1	現地建て替え	<p>【反対】2</p> <p>①財政的に困難である。町は基金を計画的に貯めることもなく、場当たりの使い方をしており、この案では更に財政が悪化する。</p> <p>②垂直避難のために2階建てを検討されているが、水害は予測出来るもので、小学校との連携等によって避難することは十分可能である。(男性)</p> <p>③現在の町の政策では子どもの数増加は難しく、税金の無駄である。(30代男性)</p>	0
2	池田保育園に統合	<p>【賛成】</p> <p>①R3年度に行ったパブリックコメントでも統合を支持する意見が多かった。これだけ子どもの数が少ないのに7億円もかけて園舎を建設する必要は無い。(40代男性、年齢不詳男性)</p> <p>②高校卒業後町外に出て行く人が多く、地元で働く20代があまり居ない中、子どもが増えるとは思えない。2園存続するには維持管理費や保育士の重複となってしまう。(60代男性)</p> <p>③多額なお金を掛け建て直す必要はない。(20代女性)</p> <p>④2園維持するには、保育士確保がより困難であるため。(年齢不詳 男性)</p> <p>⑤将来的な運営のコスト(建物の維持、職員の給与等)が1園の方がかからない。(年齢不詳 男性)</p> <p>【反対】1</p> <p>①未満児の増加が予想されること、送迎の負担、地域コミュニティの喪失、園舎の増設という無駄な出費等問題が多い。(男性)</p>	7
3	2園維持し(会染保育園必要最低限改修後)10年を目途に再編を行う	<p>【賛成】</p> <p>①園児推計により保育園は1園にすべき。出生数も少ない上財政状況が悪い中、保育園建設にお金を使い借金を増やすべきではなく、少子化対策として子育て支援策を充実させるソフト事業に重点をおくべきである。(70代以上男性)</p> <p>②会染地域の園児が通える保育園が必要。しかし急激な人口減で園児の数が減り、池田保育園で収容可能な状態になる可能性もあるので10年程度状況をみてから対応すべきである。(70代以上男性)</p> <p>③・町の少子化対策、子育て環境整備など基本施策に見るべきものがなく先が見通せない</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育園はその存在意義から当然通園範囲が狭いことが必要要件である ・町の財政状況から大型投資は困難で「筋論」だけでの立て替え、新設は強行は無責任である ・防災上も現在地は安全性に問題があるので再建するにしても立地の選定が必須である ・現在の施設の点検によって必要な補強と避難施設の設置に留めることが適当である(70代以上男性) 	4

No.	項目	内容	賛成件数
		<p>④A 保育園の意義</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育・教育環境をいかに充実させるかが少子化が進む中重要である。 ・子育て施策は地域社会、ひいては社会全体の維持・発展にとって要となる。行政としては特別に位置づけるべき。 ・町の大きく池田・会染地区に2分される縦長の地理的条件や、これまで2園運営してきた実績を踏まえれば、現在の位置で運営を続けることが望ましいことは言うまでもない。 <p>B 財政困難のもとでの方向性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Aに述べた意義は十分あるが、少子化、財政困難の状況を踏まえ、本案に賛成である。但し、必要最低限の改修を直ちに着手すべきである。(男性) <p>【反対】1</p> <p>①子ども達の保育現状を理解していない考えである。財政より子ども達を一番に考えて欲しい。10年間に水害が起き、子ども達に被害が出た際に責任を負って頂けるのか。(30代男性)</p>	
4	3案以外の方法を	<p>【提案】</p> <p>①財政状況が悪い中3案のどれも良い案ではない。どれも維持費と建物とそれに伴う機械類の償却を考えていない。資金繰りの良い案も提示されていない。会染地区の一部を池田に統合する、違う方法で町内の他の施設を一部園舎として使用させて頂く等費用をかけずに保育環境を整える方法を考える。(70代男性)</p> <p>②一園に統合することにより費用を削減し、通園バスを出す等予算を有効に使うことも考えられるが、国がこども誰でも通園制度を今後実施する方針であること及び、出生数を増やす政策が進んでいることから、保育するスペース、保育士を確保する必要があるため、一園にするには時期尚早である。(女性)</p>	2

ご意見ご要望と町の考え方

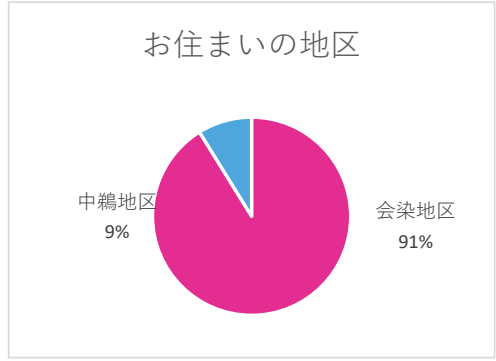
No.	項目	ご意見、ご要望	件数	町の考え方
①	【提案】 小学校統合も併せて検討すべきである。	【提案】 小学校統合も併せて検討すべきである。小学校を統合したら維持費等でどれだけ予算が減るのか。(30代男性、40代男性、70代男性2人)	4	町としましては、町民の方の多くが現在統合を望んでいるとは捉えておらず、2校存続した場合と統合した場合の具体的な数値の比較は行っておらず詳細な回答が出来ません。しかしこの件は重要な問題であり、同様のご意見を持たれる方がいることも十分承知しております。今後も子どもの方の人数の推移を見守り検討して参ります。
②	【要望】 会染保育園の環境改善を	①駐車場から遠く未満児の送り迎えが大変。(20代女性) ②会染保育園の施設老朽化による環境が悪いこと、特にエアコンが無いことが大変懸念される。早急に対策を行うべきである。(女性)	2	①駐車場からの利便性についてご要望は多いと把握しております。重く受け止め検討して参ります。 ②会染保育園の施設老朽化に対し方向性を実現することで対応致します。現施設はエアコンがある部屋は限られておりますが、日中は場所を移動してエアコンがある部屋で活動するよう工夫しております。今後も園児の健康管理に努めて参ります。
③	【要望】 保護者の意見を聴く努力を	【要望】 保護者のところで出かけていく、多く懇談の機会を設ける等意見を聴く工夫をされたい。(60代男性)	1	この問題に関する町民懇談会は、場所や日時を変更し数回行い、また出席出来なかった方にも後日ご意見を頂けるよう努めております。今後も保護者の方からご意見を頂けるよう工夫致します。
④	【要望】 少子化対策を	【要望】 ①住んでいて実感が無い。町が行っていることを詳細に回答して欲しい。(30代男性) ②人口が増えている他市町村を見習い、効果的な施策を行うべき。出産費用への援助、18歳までの医療無償化、18歳までの町営バス利用無料化。保育園・小学校児童生徒送迎バス追加、子育て世代への移住者への住宅取得、改修補助の増額、公園整備等(40代男性)	2	町の少子化対策としましては、経済面では不妊・不育症治療助成、出産祝い金支給、町認定こども園3～5歳までの子どもの副食費(おかず・おやつ等)の費用負担免除、入学祝い金支給、給食費補助。ソフト面では妊娠期からの相談体制を作り精神面でも支援に努めております。 保護者の望むような十分な施策が出来ていないという指摘、違う面でも補助するようのご提案をに対して真摯に受け止め、どのような支援を行うべきか検討を続けて参ります。
⑤	【要望】 保育行政への要望	【要望】 ①行政は、保育園の果たす役割や公共的意義の踏まえて施策を進めることをしっかり打ち出し、理を尽くして議論をリードすべきである。保育園は、地域の子育てを根底で支え、コミュニティの中核をなす重要な役割を持っている。そのため、例え少子化が進み子どもの数が減ったとしても、50人程度の小・中規模保育を充実させることは必要で、教育委員会は是非そうした立場で行政を推進して欲しい。将来にわたって2園を存続すべきである。 ②保育士不足には待遇の悪さ、仕事の強度等の条件も関わっているので、どのように克服するかが行政の仕事である。地域の住民に支えられて仕事に打ち込める環境を作り、アピールし、地域に協力を求めるべきである。1園に統合したとしても、結局は問題は複雑さを増し、解決にならない。(男性)	2	① 令和2年度から3年度にかけて行った、この問題に関する検討部会でもこの点について議論を重ねて参りました。住民の方も同様なお考えをお持ちの方が少なからずいらっしゃること十分承知しており、様々な状況を総合的に考え、判断して参りたいと存じます。 ② ①と同じく部会でも同様なご意見を頂戴しました。但し全国的な問題であるため簡単には解決は難しく、県とも対策について検討を重ねており、今後も保育士確保に努めて参ります。
⑥	【要望】 住民投票を	【要望】 ①子育て世代のみを対象とした住民投票で決定して欲しい。(30代男性)	1	認定こども園の方向性がどうなるのか、園児を通わせる保護者にとって重要なことはもちろんですが、地域の方々にとっても大事な問題ですので、住民皆様よりご意見を伺って参りました。 また住民投票は特別な方法で、今回のような件に関して行うためには条例の制定が必要です。
⑦	【要望】 その他	【要望】 ①資金繰りを明確に示して欲しい。(60代男性)	1	公立保育所型認定こども園の改修は基本的には補助が無く、町の基金と起債による対応を考えております。 2園存続した場合と統合した場合の起債の使い方は異なります。2園存続した場合、起債の充当率は75%、統合した場合は充当率90%で、地方交付税50%の措置があります。 また現在の会染保育園の建物を除却するために起債を使う場合、充当率は90%になります。

ご質問と回答

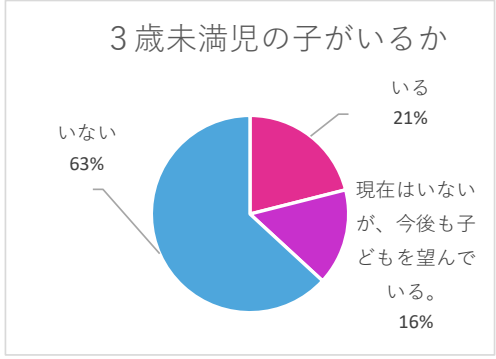
No.	項目	ご質問	件数	回答
A	構造について	増築はS造かと思うが、コストから考えると木造が望ましい。県も建材木材の使用を推進しているし、塩尻市の保育園はS造の既存保育園に木造で増築している。その検討はしているか。	1	建築案はご質問の通りS造(鉄骨造)で試算しています。実際に方向性が決定し建物をどうするか実現に向けて検討する際は、頂いた木造の提案も踏まえて考えていきたいと存じます。
B	補助金について	認定こども園改修の費用は、地方創生拠点整備交付金や就学前教育・保育施設整備交付金が解釈からすると使えるはずだが、なぜ補助金を使用しないのか詳細な説明を。	2	ご提案の補助金は、公立認定こども園改修には適応となりません。
C	費用について	① 既存の保育園の解体費の根拠を教えてください。築年数からしてアスベストやリシンの含有の可能性があると思うが、その調査は終わっているか。その上で解体金額が出ているという解釈で良いのか。 ② 2園維持した場合と統合した場合の運営コストを比較して欲しい。	2	① ご指摘の通りアスベスト等の含有の可能性があります。その調査経費や除去費用は含んでおりません。 ② 本年度の会染保育園の運営コストは予算上730万程です。池田保育園に統合した場合、令和3年度の建築案は面積が1.4倍増えるもので現在は本年度予算上970万円程のところ、1.4倍すると1,400万円程です。そのため会染保育園分730万円程減り、池田保育園増築分430万円程増えるという概算で、差し引き年間概算で300万円程減る見込みになります。但し建物の形状がまだ決まっておらず、その金額ははっきり出ません。 人件費についても国が新しい制度を行う予定であるため、保育士の配置は決まらず、金額は出せません。
		<p>上記C①の回答について、以前の回答に誤りがあり記述を変更させて頂きました。 大変申し訳ありません。</p>		

R5 会染保育園方向性に関する保護者アンケート結果
 実施期間：R5. 7. 12～16 回答率：55.7%（家庭数61中回答数34）

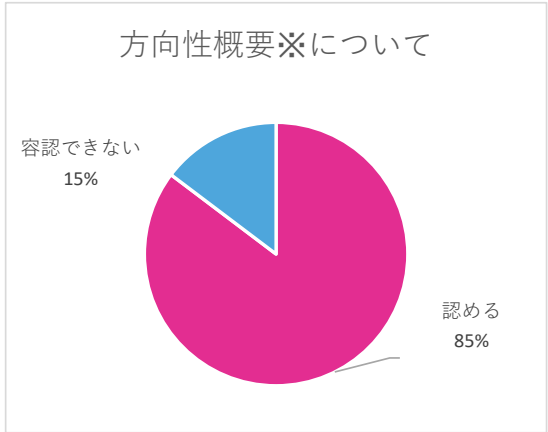
質問1	お住まいの地区	
	会染地区	31
	中鶴地区	3



質問2	3歳未満児の子がいるか	
	いる	4
	現在はいないが、今後も子どもを望んでいる。	3
	いない	12



質問3	方向性概要※について	
	認める	29
	容認できない	5



容認できない理由	回答数※
送迎に不便（通園バスは早朝利用者には利用出来ない。バスは3歳未満児には利用出来ない。仕事に間に合わない可能性がある）	3
この先町が移住者を増やしたいなら保育園は減らすべきでは無い。	1
小学校が二つに分かれるなら、保育園を統合する必要はあるのか	1
保育園では友達や先生との関わり方、集団生活を学ぶが、統合して人数が増えれば一人一人に目が行き届かないのではないか。	1
節約した費用をなにに使うのか明確にされていないため、判断できない。	1

※一人で複数の理由を挙げている方もあるため、容認出来ないと回答した人数より多くなっています。

※方向性概要（一部記載省略）

- ◎池田保育園に統合・園庭に増築し渡り廊下でつなげる
- (1)増築する部屋
 保育室、トイレ、遊戯室等
- (2)経費：約3億5千万円
- ◎統合する場合方法を変え、近隣市町村で行っている民間の小規模保育事業所（3歳未満児対象、定員19人以下）を誘致する可能性もあります。
- ◎会染、中鶴地区への配慮
 3歳以上児は通園バスを運行する